

# 土岐川グリーンベルト通信 第35号

## 平成 23 年度「笠原の森」笠原中学校による活動報告

今年度、笠原中学校では、1年生から3年生までの3学年の生徒（総勢 333 名）が、総合的な学習の時間において「笠原の森」をフィールドとした自然学習・観察・樹林整備活動に取り組みました。

### ○1 年生（105 名、今年度初めて活動に取り組む生徒）

活動テーマ「笠原の森を知る、森にふれる」

### ○2 年生（114 名、今年度で 2 年目の活動に取り組む生徒）

活動テーマ「笠原の森を守る（森の調査と整備）」

### ○3 年生（114 名、1 年生から活動に取り組んでおり、今年で 3 年目を迎える生徒）

活動テーマ「笠原の森に残せるものを

自分たちで考え、森の整備に取り組む」



### 活動実績一覧

日程	生徒	活動内容
2011年9月29日	1年生	学習会「ふるさとの森“笠原の森”について知ろう」 ・笠原の森の歴史、森の植物 ・グリーンベルトとは、土砂災害と森の働き、砂防ダムの効果など
2011年10月4日	1年生	森の観察会「森に親しむ」 ・森の散策、砂防ダムの見学 ・木の観察、木のネームプレートつけ
2011年10月18日	2年生	学習会「森の調査と整備」 ・森の調査と整備の意義 ・毎木調査・気温調査・照度調査の方法、樹林整備の方法
2011年11月15日	2年生	樹林調査・整備活動 ・毎木調査、気温調査、照度調査 ・樹林整備
2011年12月1日	2年生	樹林整備活動（木の間引き、切った木の片付け）
2011年12月6日	3年生	・樹林整備活動 （歩道整備、階段整備、樹林整備、ロープ柵の取替え） ・広報のための新聞・人形づくり
2011年12月20日	1年生	森にある木の実などを使った記念品工作 （フォトフレームづくり）

### 1 年生活動(9/27 学習会)

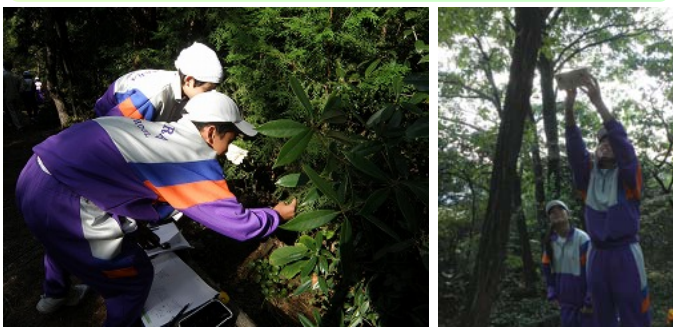


講義



砂防ダムの実験

### 1 年生活動(10/4 観察会)



↑笠原の森に生えている  
木を観察しました

観察した木にネームプ  
レートをつけました→



### 1 年生活動(12/20 工作)

森での活動を思い出に残すため、森にある木の実などを使ってフォトフレームを作りました。



## 2年生活動(10/18 事前学習、11/15 樹林調査・整備、12/1 樹林整備)

### 事前学習(10/18)

樹林の調査や整備の意義・方法について学習しました。



### 樹林調査(11/15)

森のなかの植物や林内環境を知るために、毎木調査、気温調査、照度調査を行いました。木が密に生えているところでは、照度が低く、森の整備が必要であることを学びました。



照度調査の様子

### 樹林整備(12/1)

森を明るくするために、常緑低木の伐採を行いました。



力を合わせて、伐採しました！



整備前



整備後

## 3年生活動(12/6 階段整備・歩道整備、新聞づくり・工作など)

3年間の活動の集大成として、「ふるさとの森“笠原の森”に残せるもの」をテーマに、階段整備等を行うとともに、「笠原の森」を地域へPRすることを目的として、地域の公民館や小学校に掲示する「新聞や人形づくり」を行いました。

### ◎整備内容

- 1) 歩道整備(歩道沿いの支障木伐採、切り株除去)・・・整備延長 300m(道幅 1m)
- 2) 階段整備(腐朽した木製階段の付け替え)・・・長さ 1m の階段：14 段
- 3) 樹林整備(密生低木の間引き、枯木の伐採等)・・・整備面積 600m<sup>2</sup>
- 4) ロープ柵の取り替え(斜面への立入り禁止柵等)・・・延長 40m

### 新聞づくり



### 階段整備



### 歩道整備



歩く人がつまずかないように、歩道にある“切り株”を1つ1つ除去しました。



### ロープ柵の取り替え



「土岐川流域グリーンベルト整備事業」は、多治見市・土岐市の緑を対象とし、市街地に隣接する山麓斜面を一連の緑地帯(グリーンベルト)として、保全・創出することにより、土砂災害を防止し、自然環境・景観を保全することを目的としています。

### 作成者・お問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局  
多治見砂防国道事務所  
〒507-0023 岐阜県多治見市小田町 4-8-6  
TEL : (0572) 25-8020  
<http://www.cbr.mlit.go.jp/tajimi/>